

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 7 年 1 月 10 日(2025.1.10)

【公開番号】特開 2024-117124(P2024-117124A)
【公開日】令和 6 年 8 月 29 日(2024.8.29)
【年通号数】公開公報(特許)2024-162
【出願番号】特願 2023-23028(P2023-23028)
【国際特許分類】
A 6 3 F 5/04(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 5/04 6 5 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 12 月 26 日(2024.12.26)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

有利度が異なる複数の設定値を有し、

複数の設定値のうち最も有利度が高い第 1 設定値を有し、

所定の遊技状態が終了することを示唆する終了画面として、第 1 設定値であるときにのみ表示可能な第 1 設定値報知態様を有し、

所定の遊技状態が終了することを示唆する終了画面として、少なくとも、第 1 設定値と第 2 設定値であるときに表示可能な第 2 設定値報知態様を有し、

第 2 設定値報知態様は複数種類あり、

第 1 設定値である状況での 10000 回の遊技において、所定の遊技状態が終了することを示唆する終了画面が表示され得る平均回数は、所定の遊技状態が終了することを示唆する終了画面で第 1 設定値報知態様を表示する確率の分子を 1 としたときの分母の数よりも小さく、

30

第 1 設定値である状況での 10000 回の遊技において、所定の遊技状態が終了することを示唆する終了画面が表示され得る平均回数は、所定の遊技状態が終了することを示唆する終了画面で複数種類の第 2 設定値報知態様のうち何れかの第 2 設定値報知態様を表示する確率の分子を 1 としたときの分母の数よりも大きい遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0005
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0005】

40

有利度が異なる複数の設定値を有し、

複数の設定値のうち最も有利度が高い第 1 設定値を有し、

所定の遊技状態が終了することを示唆する終了画面として、第 1 設定値であるときにのみ表示可能な第 1 設定値報知態様を有し、

所定の遊技状態が終了することを示唆する終了画面として、少なくとも、第 1 設定値と第 2 設定値であるときに表示可能な第 2 設定値報知態様を有し、

50

第 2 設定値報知態様は複数種類あり、

第 1 設定値である状況での 1 0 0 0 0 回の遊技において、所定の遊技状態が終了することを示唆する終了画面が表示され得る平均回数は、所定の遊技状態が終了することを示唆する終了画面で第 1 設定値報知態様を表示する確率の分子を 1 としたときの分母の数よりも小さく、

第 1 設定値である状況での 1 0 0 0 0 回の遊技において、所定の遊技状態が終了することを示唆する終了画面が表示され得る平均回数は、所定の遊技状態が終了することを示唆する終了画面で複数種類の第 2 設定値報知態様のうち何れかの第 2 設定値報知態様を表示する確率の分子を 1 としたときの分母の数よりも大きい遊技機。

10

20

30

40

50